



まつ もと じゅん

中区・磯子区・金沢区

# まちかど 松本純 政治瓦版



平成30年1月1日号  
発行  
かながわ  
1区支部  
発行責任者  
平木 茂

1月号  
2018年  
No.181

松本純ホームページ 毎日更新中! <http://www.jun.or.jp>

▶検索キーワード「松本純」

## 横浜は、2020年に向けてこう変わる！

### 建設続く大型施設 みなとみらい21地区のすべての開発計画が確定

2020年日本でのオリンピック開催に向けて、横浜も大きく動き出しています。未開発地区が残っていたみなとみらい21地区もほぼすべての開発が確定しました。

その玄関口に当たる桜木町駅も開発計画が決まり、神奈川大学新キャンパス、チケットぴあによる1万人収容の新音楽アリーナ、プラネタリウムを含む商業オフィスビル、2万人規模の音楽アリーナを持つホテルオフィスの複合施設が出来る予定です。

港町横浜の顔である大桟橋周辺も、客船の大型化にあわせ、新客船ターミナルが建設中です。

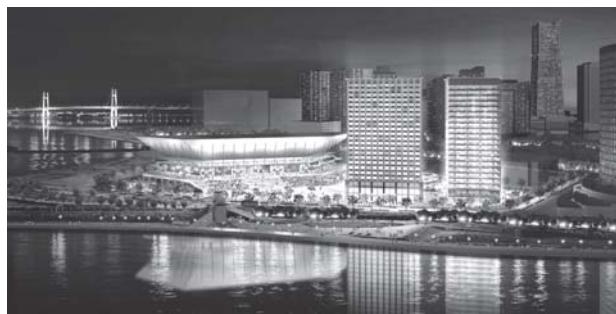


▲「チケットぴあ」の1万人収容の新音楽アリーナ



▲北仲地区に誕生する横浜市新市庁舎

みなとみらい21地区に隣接する北仲地区では新市庁舎の建設が始まり、それと連なるように関内地区では、オリンピックの野球開催に向け横浜スタジアムの大改修工事が行われています。またJR関内駅周辺の関外地区では、教育文化センター跡地、横浜文化体育館の連携した開発も決定しています。



▲新客船ターミナル建設中の大桟橋周辺

松本純は、旧市街地の未来に危惧を覚え、新しい横浜のまちづくりに関わりたいと政治の世界を目指してきました。

「野毛地区まちづくりを考える会」の事務局長として、30年前に提案した街の絵が完成しようとしています。まちづくりには長い年月がかかります。多くの方々とともに諦めずに続けてきた政治の成果であると自負しています。



▲観客席の増設など大改修される横浜スタジアム

そして、今、横浜の若い経営者の間で、更にその先の横浜の未来を考えた動きが出始めています。まちづくりに終わりはありません。松本純はそれを支えてゆきたいと思っています。

いま地域で  
(人・まち・出来事)**交通事故から地域を守りたい**

身代わり地蔵尊奉讃会2代目会長 大久保幸久さん(金沢区)



38年間東富岡地区の交通安全を見守る地蔵尊と大久保会長

**金沢区東富岡を通る国道16号線沿いの一角に地蔵尊が置かれています。**建立のきっかけは、37年前の11月、この国道の交差点で地元の小学生が死亡するという痛ましい交通事故が起きたため。今後二度とこのような事故が起きないようにと、当時の東富岡地区の有志が声を掛け合い地域の交通安全の守り神として誕生したのがこの地蔵尊でした。地域では建立と同時に「身代わり地蔵尊奉讃会」が結成され、以来毎年欠かさず11月に供養と縁日法要が執り行われています。**大久保幸久さんは平成13年に身代わり地蔵尊奉讃会2代目会長に就任、奉讃会の運営と地蔵尊管理を行っています。**その一方で金沢区内の交通安全や防犯にも努め、平成18年には金沢区交通安全協会への貢献から交通栄誉章緑十字金賞を受賞しました。「地蔵尊の加護のもと東富岡地区の交通事故ゼロを願って37年目となりました。これからも地域の交通事故ゼロを目指すと共にお地蔵様の信仰を大切に繋いでゆきます」と語る大久保会長の地域の尊い命を見守る優しいまなざしが印象的でした。

[2017年11・12月] 《11月》

松本議員の活動記録

- 20日●浜田靖一2017秋・日本の未来を考える会
- 21日●自由民主党薬剤師問題議員懇談会世話人会
- 24日●中小・小規模事業者の円滑な世代交代を後押しする議員連盟提言申入れ/官邸・財務省
- 26日●平成29年度日本薬剤師会関東・東京ブロック会議
- 27日●予算委員会与党理事懇談会



12/9 純美会忘年会 ●市会議員時代から松本純代議士を支えて下さった女性後援会「純美会」の忘年会です。昨年一年、国家公安委員長・防災担当大臣として、国対委員長代理としての活動報告をしました。



12/9 森睦忘年会 ●磯子森地区の神輿保存会・森睦忘年会で。内苑英昭会長の挨拶の後、久々にみなさんと交流を深めることができ、笑いの絶えない楽しい忘年会になりました。

《12月》

- 1日●役員連絡会/院内総裁室
- 辻元清美とともに歩む集い2017
- 4日●自民・維新国対委員長会談
- 6日●日本薬剤師連盟役員懇談会
- 7日●議院運営委員会与党理事懇談会
- 8日●国会見学ぞくぞく!横浜市立本町小学校6年生
- 国会対策委員長記者会見



12/9 野毛薬科大学(愛称) ●松本純後援会の野毛薬科大学(愛称)が野毛の鳥しげで開かれました。松本純代議士から今度で行われている診療報酬改定の事などの報告がなされました。



12/10 こすみ会定例会(忘年会) ●個人タクシー業を営む仲間の会、「こすみ会」の忘年会で、会員の小泉八郎さんの100歳を祝い、皆さんのとのご縁が長い結びつきになっている悦びに感じ入りました。

永田町日記

**健全な国会運営をめざして頑張ります****2018年、昨年にも増して充実した年にします**

松本純にとって、2017年も非常に忙しい年になりました。

8月まで約一年にわたり防災大臣・国家公安委員会委員長を務め、為公会と2政策集団との合同を支え、志公会の事務局長に就任しました。

継続可能な社会保障と医薬制度確保のためのプラン（日本創薬力プラン）を策定しました。また、国会対策委員長代理として、与野党の協議を続け健全な国会運営を支えています。その一環として質問時間改革も行いました。そして、選挙で7期目の当選をさせていただきました。本年も皆様のご支援のほどよろしくお願いします。



「中小・小規模事業者の円滑な世代交代を後押しする議員連盟」の会長として総理へ申し入れする松本議員(昨年11月24日)